

2020年度石黒さんち 保護者等向け 放課後等デイサービス評価まとめ

回答数 29人

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	自由コメント欄
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースを十分に確保しているか	25	4		
	2	職員の配置数は適切であるか	27	2		
	3	事業所の設備等について、スロープや手すりの設置など安全に過ごせるよう配慮が適切になされているか	23	6		
適切な支援の提供	4	スタッフは笑顔で明るく挨拶できているか	29	0		
	5	子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、支援計画を作成しているか	27	2		
	6	個別支援計画に沿った支援ができるよう、活動プログラムが工夫されているか	26	2		わからない 1
	7	子どもが地域で過ごしやすいような支援が工夫されているか	25	3		わからない 1
	8	子どもを一人の人間として尊重し、肯定的な言葉かけがされているか	28		1	
保護者等への説明等	9	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明があったか	26	3		
	10	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	26	2	1	
	11	保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援を行っているか	25	3	1	
	12	保護者むけイベントを開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	18	10		わからない 1 ・今年度は、コロナ禍で難しい
	13	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者等に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	20	7	1	わからない 1
	14	保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	27	1	1	
	15	定期的に書面やメール、ブログ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	24	4	1	
	16	個人情報に十分注意しているか	26	1	1	わからない 1
非常時等の対応	17	緊急時対応マニュアルや防犯マニュアルを策定し、保護者に周知・説明しているか	23	6		
	18	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか	24	4		わからない 1
満足度	19	子どもは通所を楽しみにしているか	26	3		
	20	事業所の支援に満足しているか	27	2		
【自由記入欄】 ・今年度は、コロナの影響で通所回数が大幅にへってしまいましたが、変わらないあたかなご支援のおかげで、子どもが毎回いい表情で帰ってくるのをとても嬉しく有難く思っております。いつもありがとうございます。 ＊「わからない」という回答は利用開始から日が浅いため、わからないため						

アンケートへのご協力、貴重なご意見をありがとうございました。これをふまえて、スタッフ一同より一層精進して行きたいと思っております。

ご相談事、ご意見などがございましたら、いつでもお寄せください。

職員による自己評価

A環境面

- ・人数を分けて散歩に出たり、遊ぶ部屋を分ける工夫をしている。
- ・階段やトイレに手すりを付ける等工夫して、配慮している。

B児童への支援内容

- ・毎月、事業所内研修を行い、支援会議をすることで、スタッフ間で情報を共有し、活動プログラムが固定しないように工夫している。

C関係機関との連携

- ・関係者会議への参加や、学校お迎え時に先生からの引継ぎを行っている。

D保護者への説明責任・信頼関係

- ・面談の他に、利用時の連絡帳、送迎時の保護者との情報交換の場は大切にしている。

E非常対応

- ・月に1回避難訓練を行い、災害時伝言ダイヤルの確認を全員でしている。
- ・緊急時対応マニュアルも整えている。

保護者による評価

A環境面

- ・環境・体制整備共にほぼ「はい」の評価をいただいている。

B児童への支援内容

- ・適切な支援の提供には、ほぼ「はい」の評価をいただいている

C事業所からの情報発信

- ・毎日の活動の様子をブログや個人の連絡帳等でお知らせしている事などで、ほとんどの保護者からの評価に繋がっている。

D非常対応

- ・面談時に、緊急時対応マニュアル等の説明を行い、月に1回の避難訓練実施のブログで様子をお知らせすることで、評価に繋がっている

事業所内での分析

【共通点】

活動プログラムは、室内は狭い活動スペースながらも、散歩等を取り入れて工夫している。環境面も、手すりなどを付けるなどして、利用者・スタッフ共に安心して過ごせるようにしているが、一軒家の為、設備に不十分である。スタッフ間のコミュニケーションが取れているので、共通理解のもと支援に望めている。

保護者同士の連携支援は、今年度はコロナ禍で難しかった。

【相違点】

保護者からの苦情対応や周知説明が、迅速かつ適切ではないという評価もあったので、今まで以上に配慮が必要。

分析・検討してみて…

事業所の強み

- ・子どもによっては、個別のスケジュールもあるが、全体的には、みんなで活動する内容の組み立てをしている。
- ・職員の配置も曜日ごとにこていして、安定した支援ができるようにしている。
- 。スタッフ間のコミュニケーションを密にとり、支援内容も共通理解のもとで行っている。

事業所の改善点

- ・保護者からの相談や苦情に丁寧な説明と対応をする。

事業所の改善への取り組み

- ・現状で満足することなく、職員一人一人がどのようにしたら、楽しい時間を送ることができるかを考え、事業所として、日々進化していけるようにする・

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

お忙しい中、事業所評価アンケートにご協力頂き、有難うございました。
事業所の支援内容につきましては、高い評価をいただき、大変ありがたく感じるとともに、支援内容をさらに研磨していく所存です。これからも、ご家庭との連携を深め、より良い支援に取り組んでいきたいと思えます。

事業所名 石黒さんち

担当者 山田千鶴子